

令和5年度 第3回住吉区防災専門会議 会議要旨

1 日 時 令和6年2月21日（水）午後6時30分から午後8時45分

2 場 所 住吉区役所4階 第4、5会議室

3 出席者

（委員） 生田委員長、小林委員、篠原委員、畑委員、堀委員、松岡委員
（区役所他） 区長、副区長、地域課長、地域課長代理、地域課担当係長、
住吉消防署地域担当司令

4 報告事項

- (1) 令和5年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
- (2) 令和5年度第3回区政会議での防災に関する意見要旨について
- (3) 令和6年能登半島地震にかかる対応について
- (4) 個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について

5 議題事項

- (1) 令和5年度住吉区総合防災訓練実施結果について
- (2) 令和6年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について

6 その他

防災専門会議に関するアンケートについて（ご依頼） 他

7 議事要旨

■ 報告

(1) 令和5年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について

- ・ 避難所に手すりを配備してはどうかという意見に対して、予算や保管場所にも限度があることから、手すりの代用品として長椅子等の避難所にあるものを有効活用していきたい旨を説明した。
 - ▶ 折り畳み式歩行器などは安価で収納場所もとらないので、少しずつ配備を検討してはどうかという意見があった。
- ・ 発電機に使用するカセットボンベの追加配備を検討してほしいという意見に対して、今年度各避難所に15本ずつ追加配備するが、安全性を考慮し数量を抑えた配備としている旨を説明した。
 - ▶ カセットボンベの明確な使用期限は製品に記載はないものの、一般的な使用期限を参考にしながらローリングストックを行う旨を説明した。

(2) 令和5年度第3回区政会議での防災に関する意見要旨について

- ・ 地域見守り支援システムについて、登録者だけの支援にならないよう、取組の拡大が必要ではないかという意見に対して、登録の有無に関わらず見守り活動を行い、必要に応じて登録を促すなどの活動をしていただくことで、地域の見守りの輪が広がると考えているため、引き続きご協力をお願いしたい旨を説明した。

(3) 令和6年能登半島地震にかかる対応について

- ・ 1月1日（月）に発生した令和6年能登半島地震に対する大阪市の被害状況や対応経過について説明を行い、大屋小学校避難所での被災地支援の報告を行った。
 - ▶ 今後の課題として、7日分の食料・飲料水の備蓄や明かりの確保、感染症対策のための衛生管理、女性物品の配置方法やアレルギー対策への対応が必要である。
- ・ 区役所保健師より、公衆衛生チームの活動報告があった。
 - ▶ 発災から1ヶ月半が経過し、能登町では医療機関が徐々に開業している。被災した住居の片付け中に負傷し受診するケースが増加している。また、長引く避難生活により、心身のバランスを崩し生活不活発病等につながる可能性があるため、被災者の心のケアが必要である。
- ・ ライフサポート協会より、福祉避難所への定点支援に関する報告があった。
 - ▶ 在宅復帰が見込まれる避難者には、過剰な支援をしすぎないように自分でできるところはしてもらうという観点が非常に重要。また、福祉避難所の閉鎖の見込みが見えないなか、職員はかなり疲弊している状態である。
- ・ 大阪公立大学より、能登半島地震における被害調査報告があった。
 - ▶ 東日本大震災や熊本地震と比較して、能登半島地震における輪島市・珠洲市の家屋被害は大きく、被災建築物応急危険度判定の結果、危険（赤）の割合が50%以上とかなり高い。新潟では地震に伴う液状化現象による地盤沈下も発生していることから、土地の成り立ちを知っておくことも重要である。

(4) 個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について

- ・ 個別避難計画（個別支援プラン）の進捗状況（令和6年2月15日現在：50.1%）について説明を行った。

■ 議題

(1) 令和5年度住吉区総合防災訓練実施結果について

- ・ 令和5年11月11日に実施した住吉区総合防災訓練について、町会一時避難場所や災害時避難所における訓練内容やアンケート結果等の報告を行った。
 - ▶ 総合防災訓練のアンケートについて、参加者が固定化しているため避難場所がどこか知っているか、といった質問は不要ではないか。代わりに、必要と思われる物資や訓練内容について回答してもらってはどうか、という意見があった。

(2) 令和6年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について

- ・ 令和6年度住吉区総合防災訓練について、実施日時や訓練内容（案）等について説明を行った。

■ その他

防災専門会議に関するアンケートについて（ご依頼） 他

- ・ 防災専門会議に関するアンケートを、専門会議委員に依頼した。
- ・ 次年度の防災専門会議日程を共有した。